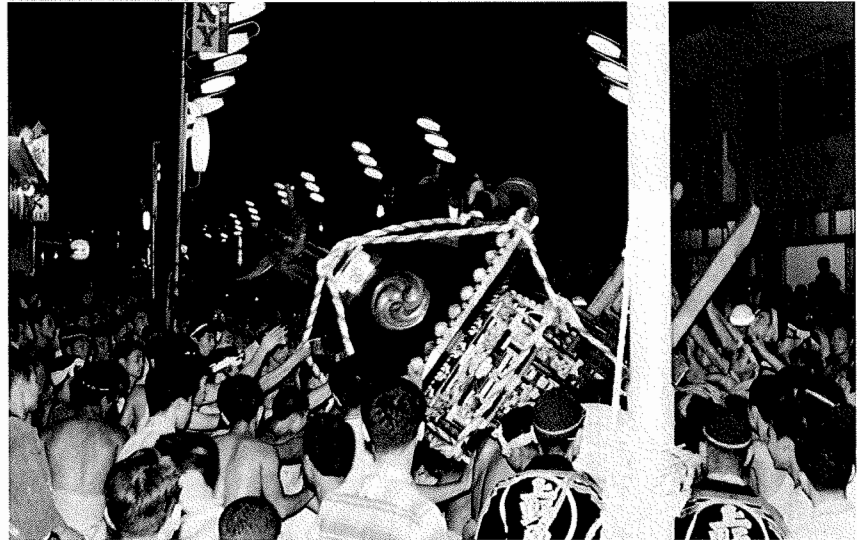




◀もっこを担いで 桂川に架かる簡易な橋を渡って人力で土砂の運搬をしている。台風や集中豪雨などによる災害に備えての作業だろうか。〈都留市鹿留・昭和30年頃・提供=滝口信安氏〉

特色  
**3**

わかりやすい解説や身近な話題が満載！



◀牛倉神社例大祭 「吉田の火祭り」、都留の「八朔祭」とともに郡内三大祭りとして有名だった牛倉神社例大祭。写真は新町2丁目交差点付近で暴れる宮神輿。夕方になると国道に各地区から十数基の神輿が練り出された。〈上野原市上野原・昭和30年頃・提供=宮下貞雄氏〉

▼都留の八朔祭 現在「ふるさと時代祭り八朔祭」として多くの観光客で賑わう都留を代表する祭り。元来は生田神社の秋の例祭で、その付祭として行われた大名行列や屋台巡行が有名となり、多くの見物客を集めた。写真は「大名行列発祥の地」とされる下天神町(上谷)に勢揃いした大名行列。〈都留市上谷・昭和23年・提供=都留文学部地域交流研究センター・ミュージアム都留〉

特色  
**4**

ご家族、ご近所、ご友人、みなさまで楽しめる！



特色  
**1**

懐かしいふるさとの写真約600点を厳選収録！



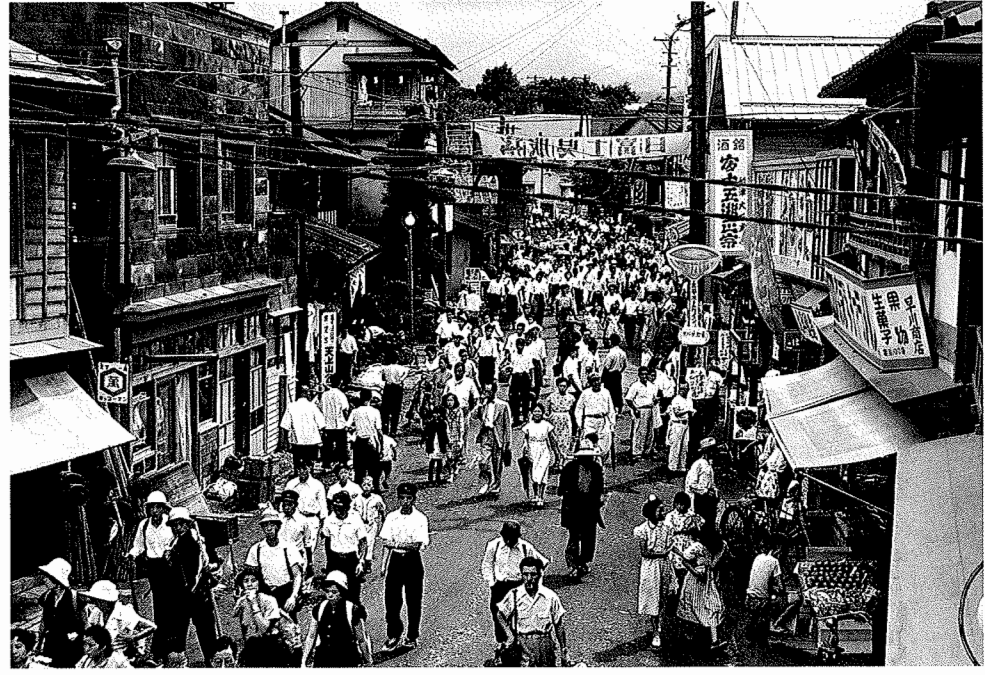
◀吉田の火祭り 北口本宮富士浅間神社と諏訪神社の秋祭り・鎮火大祭は高さ約3メートル大松明が街中を明々と照らし、「吉田の火祭り」と呼ばれ親しまれている。写真は二基ある神輿のうち、金鳥居付近に行く御山神輿。〈富士吉田市上吉田・昭和30年代・提供=坂田陸夫氏〉

特色  
**2**

胸が熱くなる思い出の情景がよみがえる！



▲大月の七夕まつり 昭和29年の町村合併で誕生した新生大月市のイベントとして始められた七夕まつり。同30年代には恒例行事として夏の風物詩といわれるまでに定着し、商店街は多くの人出で賑わった。〈大月市大月・昭和30年頃・提供=三木寛氏〉



◀湖上祭の日の河口湖通り 8月初旬に開催される富士五湖の夏祭りのうち、最大規模の花火大会で有名な河口湖湖上祭。舗装される前の河口湖通りは大勢の観光客でごった返している。〈南都留郡富士河口湖町船津・昭和20年代・提供=写真のオリエント〉

▶子ども神輿と西桂町消防団 西桂中学校から数見川方向を向いて、富士急行線の踏切前に勢揃いした子ども神輿と、その後ろに豆絞りの鉢巻に西桂町消防団の法被を着けた女性たち。火災予防運動の一環だろうか。〈南都留郡西桂町下暮地・昭和29年頃・提供=分部秀博氏〉



◀東京オリンピックの聖火ランナー 第18回オリンピック東京大会の聖火は日本国内を4つのコースに分かれてリレーされ、東京の国立競技場を目指した。山梨県は第1コースにあたり、大月市内は10月7日に通過した。写真の走者は、当時谷村高校の生徒会長を務めた高校3年生。〈大月市富浜町・昭和39年・提供=小佐野元美氏〉